



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

JAHISデータ互換性実証実験2023 説明資料(患者情報(身体情報))

JAHISデータ互換性専門委員会
2023/12/15

- ・診療情報提供書に含まれる形で、HL7 FHIRのObservationリソースを用いて身体情報のエクスポートを検証する。
- ・今回は血液型（ABO式、Rh式）を対象とする。

JAHIS 基本データセット項目（患者情報(身体情報)）

カテゴリ	基本データ セット項目	HL7 V2.5	HL7 FHIR		
	項目名	フィールド	リソース タイプ	要素	備考
共通情報	更新日時	OBX-5	Observation	meta.lastUpdated	
	更新者	OBX-5	Observation		
	医療機関ID	OBX-5	Observation		
基本情報	患者ID	PID-3	Observation	subject (Patient)	リファレンス
			Patient	identifier	
身体情報	因子コード	OBX-3	Observation	code.coding.code	
	因子名	OBX-3	Observation	code.coding.display	
	検査結果	OBX-5	Observation	valueQuantity	
				valueCodeableConcept	
				valueString	
	検査日	OBX-14	Observation	effectiveDateTime	
コメント	OBX-5	Observation	valueString		

※網掛け部分は今回対象外

【シナリオ1】患者情報（身体所見、感染症）

・血液型情報のエクスポート

ABO式を含む

Rh(D)因子はオプションとする

項目名	項目値
更新日時	2024/01/24 19:26:48
更新者	実証一郎(10001)
医療機関ID	1319876543
患者ID	1234567890
因子コード	883-9
因子名	血液型-ABO式
検査結果	A
因子コード	10331-7
因子名	血液型-Rh(D)因子
検査結果	+

JAHIS メッセージ例 (シナリオ1) (1/2)

```
{
  "resourceType": "Observation",
  "meta": {
    "lastUpdated": "2024-01-24T19:26:48.000+09:00",
    "profile": [ "http://jpfhir.jp/fhir/eClinicalSummary/StructureDefinition/JP_ObservationCommon_eClinicalSummary" ]
  },
  "identifier": [ {
    "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/IdSystem/resourceInstance-identifier",
    "value": "1311370071-2024-12345678"
  } ],
  "status": "final",
  "category": [ {
    "coding": [ {
      "system": "http://terminology.hl7.org/CodeSystem/observation-category",
      "code": "exam",
      "display": "身体検査・観察"
    } ]
  } ],
  "code": {
    "coding": [ {
      "system": "http://loinc.org",
      "code": "883-9",
      "display": "血液型-ABO式"
    } ],
    "text": "血液型-ABO式"
  },
  "subject": {
    "reference": "urn:uuid:ca01e942-b5f4-4a69-a8c9-36a1cea86d5e"
  },
  "effectiveDateTime": "2024-01-24T19:26:48+09:00",
  "issued": "2024-01-24T19:26:48.000+09:00",
  "valueString": "A"
}
```

更新日時

因子コード、因子名
(血液型-ABO式)

検査日
(血液型-ABO式)

検査結果
(血液型-ABO式)

JAHIS メッセージ例 (シナリオ1) (2/2)

```
{
  "resourceType": "Observation",
  "meta": {
    "lastUpdated": "2024-01-24T19:26:48.000+09:00",
    "profile": [ "http://jpfhir.jp/fhir/eClinicalSummary/StructureDefinition/JP_ObservationCommon_eClinicalSummary" ]
  },
  "identifier": [ {
    "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/IdSystem/resourceInstance-identifier",
    "value": "1311370071-2024-12345678"
  } ],
  "status": "final",
  "category": [ {
    "coding": [ {
      "system": "http://terminology.hl7.org/CodeSystem/observation-category",
      "code": "exam",
      "display": "身体検査・観察"
    } ]
  } ],
  "code": {
    "coding": [ {
      "system": "http://loinc.org",
      "code": "10331-7",
      "display": "血液型-Rh(D)因子"
    } ],
    "text": "血液型-Rh(D)因子"
  },
  "subject": {
    "reference": "urn:uuid:ca01e942-b5f4-4a69-a8c9-36a1cea86d5e"
  },
  "effectiveDateTime": "2024-01-24T19:26:48+09:00",
  "issued": "2024-01-24T19:26:48.000+09:00",
  "valueString": "+"
}
```

更新日時

因子コード、因子名
(血液型-Rh(D)因子)

検査日
(血液型-Rh(D)因子)

検査結果
(血液型-Rh(D)因子)

- ・因子ごとにObservationリソースのインスタンスを作成する

- ・最終更新日時(必須項目)、プロフィール

meta要素に記述する。Observationリソースの最終更新日時は必須項目であり、meta.lastUpdated属性に「YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sss+09:00」形式で指定する。

プロフィールはmeta.profile属性に固定値「

“http://jpfhir.jp/fhir/eClinicalSummary/StructureDefinition/JP_ObservationCommon_eClinicalSummary”」を指定する。

- ・リソースの論理識別子

identifier要素に記述する。identifier.systemには固定値「

<http://jpfhir.jp/fhir/core/IdSystem/resourceInstance-identifier>」を指定する。

identifier.valueはローカルコードで指定して問題ない。

例)

```

"identifier": {
  "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/IdSystem/resourceInstance-identifier",
  "value": "1311370071-2024-12345678"
},

```

なお、identifier要素は必須項目ではないが、identifier要素を記述する場合はidentifier.systemとidentifier.valueが必須項目となるため、注意すること。

・ステータス(必須項目)

status要素に固定値「final」をセットする

例)

```
"status": "final",
```

・カテゴリー

category要素に以下の固定値をセットする

例)

```
"category": [{  
  "coding": [{  
    "system": "http://terminology.hl7.org/CodeSystem/observation-category",  
    "code": "exam",  
    "display": "身体検査・観察"  
  }]  
}],
```

・コード(必須項目)

code要素に因子ごとに決められたLOINCコードとその名称をセットする。code.coding.systemには固定値「http://loinc.org」をセットする。code.textには、code.coding.displayと同じ値をセットする。

例)

```

"code": {
  "coding": [ {
    "system": "http://loinc.org",
    "code": "883-9",
    "display": "血液型-ABO式"
  } ],
  "text": "血液型-ABO式"
},

```

・患者情報(必須項目)

subject.referenceにBundleリソースに内包されているPatientリソースのUUIDをセットする
例)

```

"subject": {
  "reference": "urn:uuid:ca01e942-b5f4-4a69-a8c9-36a1cea86d5e"
},

```

・検査日

effectiveDateTime要素に検査日(時)をYYYY-MM-DD[Thh:mm:ss.sss+09:00]形式でセットする。時刻まで指定する場合はタイムゾーンとして固定値「+09:00」を付加する。

例)

```
“effectiveDateTime”: “2024-01-24T19:26:48.000+09:00”,
```

なお、本要素は必須項目ではないため、検査日を保持していない場合は記述不要である。

・検査結果

valueString要素に検査結果をセットする。

例)

```
“valueString”: “A”
```

血液型

因子コード	因子名
883-9	血液型-ABO式
10331-7	血液型-Rh(D)因子



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

ご清聴ありがとうございました